

# サーバー基盤変更後の動作確認および 移行エラーデータへの対応について

サーバー基盤の変更（CentOS 6 → Rocky Linux 9）に伴い、切替後は新サーバーでの動作確認をお願いいたします。また、移行エラーとなったデータベースがある場合は、お客様ご自身でエラーデータの確認・インポートをお願いいたします。

## 現在の状況（2026年10月30日時点）

|                         |                                                                                                                             |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 工事日程                    | 1回目（dc19／dc56）は延期となりました（新日程は調整中）。2～4回目は予定どおり実施予定です。                                                                         |
| サイトマネージャー<br>phpMyAdmin | PHPの脆弱性（セキュリティ上の弱点）への対応の影響により、 <b>現在ご利用いただけません</b> 。11月第1週を目途に再開予定ですが、正式な復旧日時は未定です。サイトマネージャーの再開後は、phpMyAdminもご利用いただける見込みです。 |
| 確認期間<br>Web転送設定         | サイトマネージャーが工事までに復旧した場合に提供予定です。復旧状況により、内容が変更となる可能性があります。                                                                      |
| FTP接続                   | <b>現在もご利用いただけます</b> 。移行エラーのSQLファイルはFTPで取得できます（4ページ）。                                                                        |

## 1 新サーバーの動作確認方法

### 確認期間

サイトマネージャーが工事までに復旧した場合、各サーバーの切替工事の翌日から約3週間、旧サーバーと新サーバーを並行して利用できる確認期間を設ける予定です。確認期間中に、必ず新サーバーでの動作確認をお願いいたします。

| 実施回 | 対象サーバー         | 切替工事（全サービス停止）        | 確認期間（予定）※        | 旧サーバー利用終了（予定）※              |
|-----|----------------|----------------------|------------------|-----------------------------|
| 1回目 | dc19／dc56      | <b>延期（新日程は調整中）</b>   | 未定               | 未定                          |
| 2回目 | dc57／dc61／dc62 | 11/4（水） 22:00～翌7:00  | 11/5（木）～11/25（水） | <b>11/26（木） 13:00～15:00</b> |
| 3回目 | dc64／dc47／dc54 | 11/9（月） 22:00～翌7:00  | 11/10（火）～12/1（火） | <b>12/2（水） 13:00～15:00</b>  |
| 4回目 | dc71／dc74／dc55 | 11/16（月） 22:00～翌7:00 | 11/17（火）～12/8（火） | <b>12/9（水） 13:00～15:00</b>  |

※ 確認期間および旧サーバー利用終了日は、管理機能（サイトマネージャー）の復旧状況により変更となる可能性があります。1回目（dc19／dc56）の新しい工事日程は、決まり次第お知らせいたします。

## サイトマネージャー再開後

サイトマネージャーの「**Web転送設定**」(Proxy-ON/OFF)は、通常のURLに旧・新どちらのサーバーを表示するかを切り替える機能です。**切替工事の完了直後は一律「ON」(通常のURLは旧サーバーを表示)**です。新サーバーは、ONのまま下表の**確認用URL**で確認できます。

| 設定         | https (SSLあり)                                                               | http (SSLなし)                                                             |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| ON<br>工事直後 | https://お客様ドメイン名 → 旧サーバー<br>https://お客様ドメイン名:20443 → <b>新サーバー（確<br/>認用）</b> | http://お客様ドメイン名 → 旧サーバー<br>http://お客様ドメイン名:8800 → <b>新サーバー（確<br/>認用）</b> |
| OFF        | https://お客様ドメイン名 → <b>新サーバー</b><br>:20443 → 利用停止                            | http://お客様ドメイン名 → <b>新サーバー</b><br>:8800 → 利用停止                           |

**【重要】OFFにすると、通常のURLで新サーバーが公開されます。** 動作確認が完了していない状態でOFFにすると、閲覧者にも不具合が発生する可能性があります。動作確認中は原則ONのまま、確認用URLをご利用ください。

※設定方法：サイトマネージャー > WEB & FTP 管理 > 「Web転送設定(SSL)のON-OFF」(https) / 「Web転送設定のON-OFF」(http)。httpsとhttpは別々に設定します。反映には最大5分かかります。本機能はサイトマネージャー再開後のご利用となり、復旧状況により内容が変更となる可能性があります。下の画面のロゴや左メニューの表示は、実際の画面と異なる場合があります。

## https (SSLあり) の設定画面

## http (SSLなし) の設定画面

[illegible]

## 2 動作確認時の注意事項

### 確認していただく項目

確認期間中に、新サーバー（確認用URL）で正常に動作するかご確認ください。

※ 以下は確認事項の参考例です。ご利用状況により該当しない項目もございますので、該当の項目をご確認ください。

| 済                        | 確認項目         | 確認すること                                                                      |
|--------------------------|--------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | Webサイトの表示    | サイトが正しく表示されるか（文字化け・レイアウト崩れ・エラー表示がないか）                                       |
| <input type="checkbox"/> | https での表示   | https で証明書エラーなく表示されるか（鍵長1024bitの証明書は表示できません）                                |
| <input type="checkbox"/> | WordPressの動作 | 管理画面へのログイン、既存記事の表示、編集画面の動作<br>投稿・更新を伴う確認は、下記「データ更新に関する注意」をご確認ください           |
| <input type="checkbox"/> | フォーム・CGI等    | フォームやプログラムがエラー（Internal Server Error等）にならないか                                |
| <input type="checkbox"/> | メールの送受信      | メールソフトで送受信できるか、普段の送信先へ届くか                                                   |
| <input type="checkbox"/> | データベースの動作    | phpMyAdminにログインでき、データベースが正常に動作するか<br>phpMyAdminは、サイトマネージャー再開後にご利用いただける見込みです |
| <input type="checkbox"/> | 移行エラーデータの有無  | /data/migration にSQLファイルがないか（FTPで確認できます・4ページ）                               |

#### 【重要】新旧環境のデータ更新に関する注意

切替工事後、旧サーバーと新サーバーの間でデータの自動同期は行われません。

Web転送設定がONの間は、通常のURLへのアクセスは旧サーバーに届きます。以下の操作は、どちらのサーバーで処理されるかにご注意ください。

- **WordPressの記事投稿・更新**：管理画面は、アクセスするURLによって接続先が変わります（通常のURL → 旧サーバー／確認用URL（:20443／:8800） → 新サーバー）。
- **お問い合わせフォーム等の送信**：ONの間に通常のURLから送信されたデータは旧サーバー側で処理されます。送信内容の保存先は、ご利用のプログラムの仕様によって異なります。

なお、切替工事後のFTP接続およびphpMyAdmin（サイトマネージャー再開後）は、Web転送設定のON/OFFにかかわらず新サーバーへの接続となります。

### 確認期間終了後の取り扱い

|          |                                                                                       |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| Web転送設定  | 確認期間の終了日（予定。1ページの「旧サーバー利用終了」）の13:00～15:00に <b>一律OFF</b> となり、すべてのアクセスが新サーバーに切り替わる予定です。 |
| 旧サーバー    | 終了日以降は <b>表示・利用できません</b> 。確認用URL（:20443／:8800）も利用停止となります。                             |
| 不具合がある場合 | 確認期間中に修正をお願いいたします。ご不明な点は、お早めにお問い合わせください。                                              |

**海外からのアクセスについて**：PHPの脆弱性（セキュリティ上の弱点）への対応は完了していますが、セキュリティ上の予防措置として、**海外からのWebアクセス制限は当面継続**します。解除時期は未定です。確認は国内から行ってください。

## 3

切替前のデータ事前コピーで、互換性の問題により新サーバーへ移行できなかったデータベースがある場合、旧サーバーのデータを**SQLファイル**として新サーバーに保存しています。

## エラーデータの保存先

|       |                                                                                                  |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保存場所  | 新サーバーの <code>/data/migration</code> フォルダ                                                         |
| ファイル名 | <code>データベース名.sql</code> （例：データベース名が <code>wp_example</code> の場合 → <code>wp_example.sql</code> ） |
| 中身    | 旧サーバー（CentOS 6）のデータベースの内容                                                                        |

## 確認方法

FTPソフト（サーバーとファイルをやり取りするソフト）で新サーバーに接続し、 /data/migration フォルダを開いて、SQLファイルがあるか確認してください。SQLファイルがあった場合は、FTPソフトでお手元のパソコンに**保存（ダウンロード）**してください。

※ FTP接続は現在もご利用いただけます。サイトマネージャーは現在ご利用いただけません。

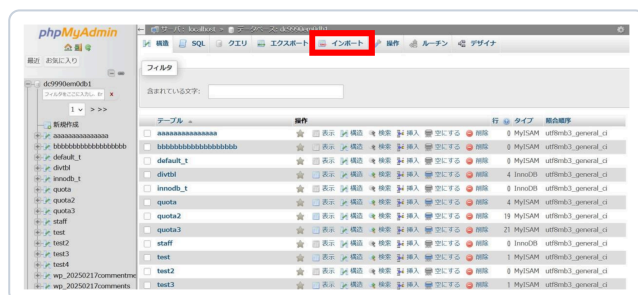
SQLファイルの有無にかかわらず、新サーバーでの動作確認（3ページ）をお願いいたします。SQLファイルが見当たらない場合でも、プログラムの互換性等により不具合が発生する可能性があります。

## phpMyAdminによるインポートの概要

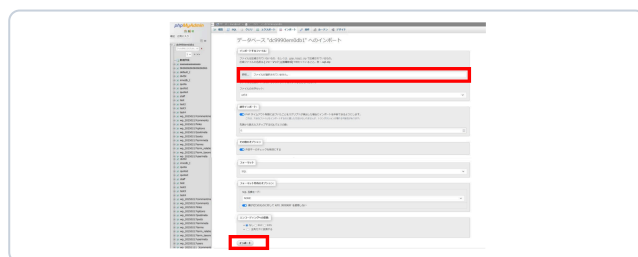
phpMyAdmin（ブラウザでデータベースを操作するツール）は現在ご利用いただけません。サイトマネージャーの再開後にご利用いただける見込みです。

SQLファイルがあった場合は、**データの内容やエラーの原因をご確認のうえ、必要に応じてphpMyAdminからインポートしてください。**手順の概要は以下のとおりです。**実施前に、対象データベースのバックアップを取得してください。**

- 1 対象のデータベースを選び、「インポート」タブをクリックします。



- 2 FTPで保存したファイル（データベース名.sql）を選び、画面下の「インポート」ボタンをクリックします。



- 3 「インポートは正常に終了しました。○個のクエリを実行しました」と表示されたら完了です。



**お客様ご自身でのご対応をお願いいたします**

- エラーデータの確認・インポート・プログラムの修正は、**お客様ご自身でのご対応**をお願いいたします。
- インポートするSQLファイルの内容によっては、既存データの変更・削除や重複など、**既存データに影響する場合があります**。必ず事前にバックアップを取得してください。
- インポート時にエラーが発生する場合があります。その場合はエラー内容を確認し、プログラムの修正等が必要となる可能性があります。
- インポートの成功を保証するものではありません。必要に応じて、サイトの開発者・制作会社にご確認ください。